

# 活動計算書

自 平成31年 4月 1日 至 令和 2年 3月31日

特定非営利活動法人姫路コンベンションサポート

(単位：円)

科目	金額		
<b>I 経常収入</b>			
<b>事業 収入</b>			
コンベンション開催に関わること	2,845,210		
人材育成に関わること	1,561,572		
情報発信に関わること	26,779,700		
調査研究に関わること	0		
普及啓発に関わること	63,014,481	94,200,963	94,200,963
正会員会費収入	97,200		97,200
補助金収入	1,342,400		1,342,400
寄付金収入	12,000		12,000
受取利息収入	154		154
雑 収 入	3,327		3,327
固定資産売却益	521,508		521,508
経常収入 計			96,177,552
<b>II 経常費用</b>			
<b>1. 事業費</b>			
期首棚卸高	30,614		30,614
期首商品棚卸高 計	30,614		30,614
<b>事業支出</b>			
コンベンション開催に関わること	1,884,850		
人材育成に関わること	1,519,547		
情報発信に関わること	20,858,527		
調査研究に関わること	0		
普及啓発に関わること	8,964,958	33,227,882	33,227,882
給料手当(事業)	29,996,391		29,996,391
消耗品費(事業)	12,145		12,145
当期事業費 計	63,236,418		63,236,418
合 計	63,267,032		63,267,032
期末棚卸高	0		
期末商品棚卸高 計	0		0
事業費 計		63,267,032	63,267,032
<b>2. 管理費</b>			
研 修 費	80,619		
給料 手当	13,439,545		
法定福利費	2,556,302		
福利厚生費	245,768		
通 信 費	348,091		
水道光熱費	187,876		
旅費交通費	649,330		
広告宣伝費	261,061		
接待交際費	197,115		
会 議 費	63,999		
事務用消耗品費	666,154		
新聞図書費	1,378		
地代 家賃	600,000		
車両燃料費	103,433		
保 險 料	118,890		
租税 公課	46,621		
諸 会 費	168,344		
リース 料	665,400		
支払手数料	4,337		
管理 諸費	668,118		
減価償却費	123,100		
固定資産除却損	264,122		
雑 費	919		
管理費 計		21,460,522	
経常費用計			84,727,554
税引前当期正味財産増減額			11,449,998
法人税等			2,909,600
当期正味財産増減額			8,540,398
前期繰越正味財産額			11,436,724
次期繰越正味財産額			19,977,122

# 貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

特定非営利活動法人姫路コンベンションサポート

(単位：円)

科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
(現金預金)		
現 金	583,154	
普通 預金	23,749,958	
現金・預金 計	24,333,112	
(売上債権)		
売 掛 金	6,515,864	
未 収 金	158,400	
売上債権 計	6,674,264	
(その他流動資産)		
立 替 金	70,542	
その他流動資産 計	70,542	
流動資産合計		31,077,918
2. 固定資産		
(有形固定資産)		
建物附属設備	1,580,862	
有形固定資産 計	1,580,862	
固定資産合計		1,580,862
資産の部 合計		32,658,780
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未 払 金	4,542,914	
前 受 金	31,000	
短期借入金	1,792,500	
預 り 金	610,344	
未払法人税等	2,909,600	
未払消費税等	2,795,300	
流動負債 計		12,681,658
負債の部 合計		12,681,658
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		11,436,724
当期正味財産増減額		8,540,398
正味財産の部 合計		19,977,122
負債及び正味財産 合計		32,658,780

# 財産目録

令和 2年 3月31日 現在

特定非営利活動法人姫路コンベンションサポート

(単位：円)

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)		
現金	583,154	
普通預金	23,749,958	
現金・預金計	24,333,112	
(売上債権)		
売掛金	6,515,864	
NTTファシリティズ	(5,739,764)	
西二階町商店街振興組合	(704,000)	
はなえみ保育園	(59,950)	
このみ保育園	(7,150)	
paypay	(5,000)	
未収金	158,400	
姫路市役所	(158,400)	
売上債権計	6,674,264	
(その他流動資産)		
立替金	70,542	
労働保険料のうち従業員負担分	(70,542)	
その他流動資産計	70,542	
流動資産合計	31,077,918	

### 【固定資産】

(有形固定資産)		
建物附属設備	1,580,862	
電博堂 間仕切り	(603,705)	
電博堂 天井ルーバー	(562,100)	
電博堂 ダウンライト	(415,057)	
有形固定資産計	1,580,862	
固定資産合計	1,580,862	
資産の部 合計		32,658,780

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未払金	4,542,914	
3月給与	(3,309,399)	
シルバー人材センター3月分	(479,479)	
その他	(754,036)	
前受金	31,000	
R2年度分会費	(28,800)	
その他	(2,200)	
短期借入金	1,792,500	
預り金	610,344	
源泉所得税	(165,119)	
住民税	(58,300)	
社会保険料	(302,450)	
雇用保険料	(73,459)	
その他	(11,016)	
未払法人税等	2,909,600	
未払消費税等	2,795,300	
流動負債計	12,681,658	
負債の部 合計		12,681,658

正味財産

19,977,122

## 計算書類の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準(NPO 法人会計基準協議会)によっています。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて以下の方法で償却をしています。

建物附属設備・・・定額法

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税は税抜方式によっています。

### 2. 事業費の内訳

事業別損益の区分は以下の通りです。

(単位:円)

科目	事業部門	管理部門	合計
<b>I 経常収益</b>			
事業収入	94,200,963		94,200,963
会員会費収入		97,200	97,200
寄付金収入		12,000	12,000
補助金収入		1,342,400	1,342,400
受取利息収入	154		154
雑収入	3,327		3,327
固定資産売却益	521,508		521,508
経常収益計	94,725,952	1,451,600	96,177,552
<b>II 経常費用</b>			
<b>1. 事業費</b>			
期首棚卸	30,614		30,614
給料手当	29,996,391		29,996,391
消耗品費	12,145		12,145
その他経費	33,106,184	121,698	33,227,882
期末棚卸	0		0
事業費計	63,145,334	121,698	63,267,032
<b>2. 管理費</b>			
(1)人件費			
給料手当	13,236,703	202,842	13,439,545
法定福利費	2,517,719	38,583	2,556,302
福利厚生費	242,058	3,710	245,768
人件費計	15,996,480	245,135	16,241,615
(2)その他経費			
水道光熱費	185,040	2,836	187,876
旅費交通費	639,529	9,801	649,330

通信費	342,837	5,254	348,091
広告費	257,120	3,941	261,061
研修費	79,402	1,217	80,619
交際費	194,139	2,976	197,115
会議費	63,033	966	63,999
事務用消耗品費	656,099	10,055	666,154
新聞図書費	1,357	21	1,378
リース料	655,357	10,043	665,400
地代家賃	590,944	9,056	600,000
車両燃料費	101,871	1,562	103,433
保険料	117,095	1,795	118,890
租税公課	45,917	704	46,621
諸会費	165,803	2,541	168,344
支払手数料	4,271	66	4,337
減価償却費	121,242	1,858	123,100
管理諸費	424,808	243,310	668,118
固定資産除却損	260,135	3,987	264,122
雑費	905	14	919
その他経費計	4,906,904	312,003	5,218,907
管理費計	20,903,384	557,138	21,460,522
税引前当期正味財産増減額	10,677,234	772,764	11,449,998
法人税等	2,909,600		2,909,600
当期正味財産増減額	7,767,634	772,764	8,540,398

### 3. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物附属設備	5,078,060	0	3,240,741	1,837,319	△256,457	1,580,862
什器備品	1,168,778	0	1,168,778	0	0	0
合計	6,246,838	0	4,409,519	1,837,319	△256,457	1,580,862

### 4. 借入金の内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	4,392,500	0	2,600,000	1,792,500

特定非営利活動法人

# 姫路コンベンションサポート

Non profit organization  
Himeji convention support

## 事業報告書

### 令和2年4月に思う

令和元年は今まで培ってきたものが、  
実りを結んだ年でした。

そして、令和2年度は波乱の幕開けです。

新型コロナウイルスの感染拡大により、  
これからの世の中の価値観は変わろうとしています。  
オンライン会議、在宅ワーク、テイクアウトフード……。  
今までできないと思っていたことができるようになったり、  
必要だと考えていたことがなくても構わないと分かったり。

我々NPOがしなければならないことは、  
急激な社会変化に対応しきれない人・団体のために  
様々な課題を見つけだし、  
解決できる人や組織とつなげることです。

これまで以上に、皆様方のご理解・ご協力をいただきますよう、  
よろしくお願いいたします。

2019-2020

# 令和元年度事業報告

## 2019 Business Report

※NPO法人はNPO法に基づく定款に則って事業をしています。請負の「委託事業」とその利益を使って社会課題解決をする「自主事業」の2つがあり、この報告書では事業名のあとに「委」=委託事業、「自」=自主事業で表示しています。

### 1 コンベンションの開催支援事業

- 1 姫路港ふれあいフェスティバル(7月) 委
- 2 ゴダイヘルス&ビューティーセミナー(10月) 委
- 3 国際女性フェスタ2021開催に向けてのアドバイス、事務局 委
  - ※今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、やむなく開催中止としました
- 4 コワーキングスペースを利用したカルチャー
  - ヨガ教室 毎週月曜 18時から 自
  - 書道教室 毎週月曜 9時半から 委
  - 書道教室 毎週木曜 17時から 委
  - 自彊術体操 月2回・第2土曜と第4水曜 委



姫路港ふれあいフェスティバル

### 2 人材育成事業

#### 1 西二階町インバウンド事業 委

西二階町商店街は、姫路でも老舗店が並ぶ商店街です。結納、布団、着物、おもちゃなど、冠婚葬祭に関わる品揃えなら随一とされています。最近では、飲食店も増えてきたことから、観光客にも広く紹介したいとさまざまな事業に取り組んでいます。

昨年度に引き続き、増加している外国人観光客に向けた情報発信に加え、令和元年度はおもてなしのための体験メニューの発掘や、外国人受け入れ体制の整備状況についての調査を行いました。



#### 2 銀の馬車道高校生フォーラム 委

「銀の馬車道・鉱石の道」は平成29年度、国の日本遺産に認定されましたが、今なお知名度は低く、観光客も多くありません。沿線地域は人口減少が進み、地域活動の活性化を図るためには、地域に愛着を持つ若い人材を育成することが重要です。そこで、高校生を対象にワークショップとフォーラムを実施しました。

ワークショップは8月から11月にかけて計4回開催、沿線市町の6校から総勢30名の高校生が集まりました。沿線地域に残る歴史、現状や課題について学び、どんなことに取り組みれば良いかなどを話し合いました。それらの意見をまとめ、若者からの視点でとらえた「地域を巻き込んだ新たな地域の魅力づくりプログラム案」を作成。沿線の風景をSNSで発信する「#銀(イン)スタグラム」、バーチャルリアリティを活用した「銀の仮想馬車」など四つの企画を提案しました。

これらの企画は令和元年12月14日に開いたフォーラムで発表。愛媛県立新居浜南高校ユネスコ部による活動報告やトークセッション、東洋大学大学院国際観光学部の丁野朗・特任教授による基調講演も行いました。



#### 3 太市まちの担い手づくり事業 自

太市地区は姫路市の西北部に位置し、市内でも特に過疎化が進んでいる地域の一つ。市街化調整区域に指定され、人口が増える見込みも少なく、住民の高齢化のみならず小学校も他校との合併という危機に直面するなど、多くの課題を抱えています。このような課題を解決するため、平成29年度からJR太市駅を中心とした地区計画策定をし、建物規制緩和を図ってきました。その結果、3年後の令和5年度には工事開始、2年間をかけて太市駅前整備が完了することになりました。

太市が大きく変わろうという今、プレイヤー発掘と組織化が喫緊の課題。自治会とともに歩む運営団体を作りたいと考え、30代から60代の有志の皆さんとともに勉強会(8~2月の5回、参加者約10名)を開催しました。最後は自治会役員にも参加いただき、小学校存続に向けての活動をするため、そのベースとなる考え方を共有。その上で、平成27年度からのまちづくりの取り組みの歩みをレポートとしてまとめました。





# 3 情報提供事業

## 1 週替わりアンテナショップ電博堂の運営 自

御幸通商店街にあるアンテナショップは、「常連」の皆さんが利用されるようになり、今年度の稼働率は67.3%でした。業種別にみると、物販が22件、食品が11件、アートが2件となっています。3、4、10月は稼働率が100%に対し、2月は1件しか入っておらず、大手前公園でのイベントや姫路城に向かう観光客の多寡に、出店も左右されていることが分かります。

そこで12月から2月の3ヶ月間は、利用料金を通常よりも1万円安い2万円(税別・1週間)にしたところ、12月、1月ともに稼働率は75%と高水準となりました。残暑が厳しい9月の稼働率が低いことから、この期間はチャレンジショップとして、姫路商工会議所などの起業支援団体とともに利活用の方法を考えたと思います。

現在の出店者の多くは、大阪、神戸、奈良の方で、御幸通商店街の人通りの多さが魅力だそうです。同様のアンテナショップは天神橋筋商店街(大阪市)にもあるようですが、3万円というリーズナブルな価格も魅力の一つのこと。4.5坪という狭小スペースもかえって都合が良いようです。

### アンテナショップ利用料金

料金 1週間30,000円(税別)



#### こんな方に使って欲しい

- 普段ネット販売をしているので、お客様と対面で動向を知りたい。
- 将来、起業をしたいが、自分の実力を試してみたい。
- 新商品発売に合わせて期間限定のキャンペーンをしたい。

用途はさまざまです。ご相談に応じます。

## ここに注目!

### チャレンジショップから実店舗へ

1年間に渡り、月に1回程度出店されていた和菓子販売者が、ここで顧客をつかみ新たに本町商店街内で自店舗をオープンされたことです。商店街でいきなり店舗を構えるのではなく、お客さまの流れや層を知り、ニーズに応え、顧客を獲得し、自店オープンにつなげるモデルケースとなりました。



## 2 ふるさと宍粟PR館「きてーな宍粟」の運営 委

姫路駅前神姫バスビル1階にて営業していた宍粟市のアンテナショップ「きてーな宍粟」は、神姫バスビルの耐震工事に伴う移転のため、4月から9月末までの上半期のみ、運営を行いました。

### きてーな宍粟5年間のあゆみ

ふるさと宍粟PR館「きてーな宍粟」は、平成26年4月に御幸通商店街にオープンしました。その直前まで、「銀の馬車道アンテナショップ」として使用していたものをそのまま活用し、4.5坪の狭い空間からのスタートでした。宍粟市の産品を販売することを通じて宍粟市をPRすることが目的であり、当初は交流人口の増加を目的に設置されました。店舗が狭く、効果が十分に達成できない理由から、平成28年7月に、姫路駅前にある神姫バスビル1階へと移転。この場所は、以前は喫茶店で照明も暗いイメージであったことから、反対意見も多く出ましたが、宍粟杉を使った店舗設計とし、徹底的な宍粟市産品を使用するというコンセプトのもと、明るい店内へと生まれ変わりました。

イトインコーナーを併設し、宍粟産おむすびや宍粟名水コーヒーを提供するほか、播磨国風土記に庭田神社が「日本酒発祥の地」と記されていることに注目し、平成29年には、発酵学の第一人者である小泉武夫先生を招聘し、講演会を行いました。以来、宍粟市は「日本酒発祥の

地」をスローガンに「発酵のまち」として取り組んでいます。

きてーな宍粟でも、月に1回で発酵ワークショップを開催。「梅しごと」「ぬか漬け」「ピクルスづくり」などをし、好評を得ました。JR・山電姫路駅やバス乗り場にも近いこともあり、私たちが運営した5年間で、登録農家件数は、35件から120件へと3.5倍に増加しました。売上、来店者(レジカウンター数)ともに約2.8倍に増加しましたが、きてーな宍粟のミッションである「交流人口の増加」には結びつかず、また目標指数の設定にも苦勞をしました。

2019年9月末で運営を終え、10月1日からイーグレひめじの1階に移転。店舗の設置目的も「豊かな森林のまちで育まれたお米や野菜、果物などの農産物、宍粟市産の加工品を販売することで、農産物を通じて宍粟市の知名度の向上を図るとともに、市が5年間を目途に補助を行うことにより、市外での農産物直売のモデルケースを作り、民間事業者が運営できるスキームの構築を目指す」と変更され、次の業者が運営をしています。



# 4 調査研究、政策提言事業

## 1 地方都市における自治体アンテナショップの現状 自

アンテナショップの目的や定義、成果指標もそれぞれの自治体によって違います。当法人がアンテナショップを運営して10年余り。運営者として関わった経験をレポートとして残したいと、兵庫県立大学環境人間学部太田ゼミの3回生とともに研究を重ねました。「きてーな宍粟」のヘビーユーザーへのインタビューとともに、類似のアンテナショップや依頼元である宍粟市へのヒアリングと、大学生の集めたデータを基にゼミで分析。当方へのフィードバックを行っていただきました。レポートでは「アンテナショップの成功とは何か」にまで言及し、大学生目線での「きてーな宍粟」の成功への方策にまで踏み込みました。

自治体がアンテナショップに期待するものは「地域特産品の販売」か、「地元の知名度アップ」「来街者・移住者への窓口」であり、どちらの方向性で進むのか、計画段階でビジョンを明確にし、関係者の意思統一が重要です。アンテナショップは過渡期に入っています。地方創生にどういう役割を果たせるのか、今後も期待したいと思います。

## 2 勉強会「女子の哲学」 自

自分の周りのモヤモヤを解決したい女子たちの勉強会を開催。職業から考えるジェンダー論、家族の在り方、子育てなど、その時々テーマを語るゲストスピーカーから、「気づき」を得、自分の人生の道しるべにすることを目的にしました。

参加者は毎回15名程度。女性だけでなく、男性も参加し、それぞれの立場から意見が交わされました。



第1回目	12月4日	南方泉さん (富田林市会議員)	育児をしながら仕事をしたい
第2回目	1月18日	小西博美さん (神戸新聞記者)	大切なことは男性が決めてきた
第3回目	2月29日	岡山容子さん (おかやま在宅クリニック医師)	それでも病院で死にますか

## 3 太市まちづくり事業5年間のまとめ 自

平成27年から取り組んだ太市のまちづくりについて、5年間歩みをレポートにまとめました。

# 5 普及啓発事業



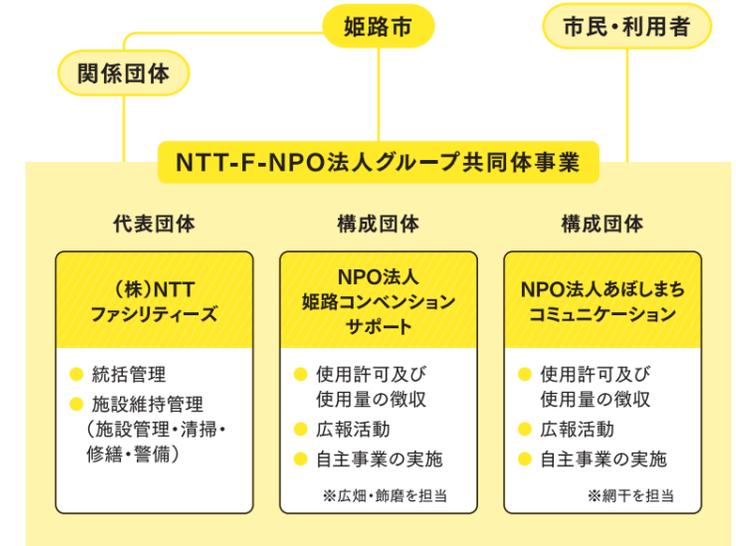
ハーバリウムづくり(西市民センター)

## 1 公共施設指定管理業務 委

体制図の通りJVを組んで運営しており、当法人では、広畑、飾磨、灘、東、西の5市民センターの運営を行っています。センターはそれぞれ地域性があり、BCP(事業継続計画)の側面から、できるだけ地元の人で運営できるのが良いと考えています。現在のスタッフは、半数が徒歩や自転車圏内で、利用者の皆さんと「顔の見える」関係を築いています。令和元年度は西・飾磨の2センターで教養講座発表会を開催する予定でしたが、新型コロナ感染対策のため中止となりました。

元年度で全センターの指定管理受託契約は満了しましたが、来年からも5年間、受託できることとなりました。これまでのNTTファシリティーズに代わり、神姫バスグループとの共同事業体となります。

### 体制図



## 2 姫路通訳案内ガイド 自

姫路域に外国人観光客が増加するにつれ、今まで通りの「無償ガイド」では続かないと何年も前から感じていました。ただ、旅行業という「産業」に市民活動の延長にあるガイド活動がどこまでついていけるか、不安も多くありました。そこで平成30年からはガイドを有料とし、責任の所在を明確化。国家資格の「通訳案内士」を持ち、ガイドとして仕事をしたい人の登録制にしたところ、大阪や宝塚などから30名近くが登録されました。

令和元年度の実績は27件と、ボランティアガイド時代の半分にも満たない実績ですが、よりニーズは高まっているのを感じています。私たちの強みは、FITに応じたツアーの提案ができることと、13年間にわたるボランティアの育成実績です。他の市町から、ガイド育成や既存の観光メニューのブラッシュアップの依頼もあります。他の観光地と連携をとりながら、兵庫の“観光4番バッター”である姫路が牽引していくメニューづくりをしたいと考えています。



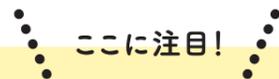
JTBとの共同企画  
「朝日を浴びる姫路城」

### 3 銀の馬車道サイクルトレイン 委

「銀の馬車道サイクルトレイン事業」は、姫路港から生野銀山までを、サイクルトレイン(自転車をそのまま載せて輸送する貸し切りの臨時列車)とサイクリングで往復するイベント。銀の馬車道・鉱石の道推進協議会が主催し、当法人がサポートしています。

一昨年度に始まり、2回目となった令和元年度は10月に開催。約40名が参加しました。私たちは、主催者の委託を受けた日本旅行姫路支店のサポートとして、事業のアドバイスやサイクリングスタッフの手配、当日の運営スタッフの役割を担いました。

朝、姫路港に集合し、自転車で播但線香呂駅まで。香呂駅で自転車とともに播但線に乗り込んで新井駅(朝来市)で下車し、城見台公園(姫路市)を目指して72kmにわたる銀の馬車道を駆け抜けます。沿線では、特産品のふるまい等もあり、秋のサイクリングを楽しみました。



ここに注目!

#### 新しい観光の形 サイクルトレイン

「サイクルトレイン」とは、サイクル車を畳む(輸送することなく、電車で積み込み、到着先でサイクリングを楽しむ電車です。特にしまなみ海道や、両国から乗り込み房総半島を巡る「B.B.BASE」(JR東日本)などが有名で、全国から多くのサイクリストが訪れ、「サイクルツーリズム」は新しい観光の形として注目されています。

サイクリングの魅力は、風を感じながら自分の好きなところに気ままに旅ができること。足の向くまま、気の向くままに、おいしいものを食べたり、買い物をしたり…。地域の魅力発信に、これからますます広がりを感じられる観光ツールです。

## 令和元年度 収支決算書

自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日

(単位:円)

科 目		金 額			
I 経常収入	事業 収入				
	コンベンション開催に関わること	2,845,210			
	人材育成に関わること	1,561,572			
	情報発信に関わること	26,779,700			
	調査研究に関わること	0			
	普及啓発に関わること	63,014,481	94,200,963	94,200,963	
	正会員会費収入	97,200		97,200	
	補助金収入	1,342,400		1,342,400	
	寄付金収入	12,000		12,000	
	受取利息収入	154		154	
	雑 収 入	3,327		3,327	
	固定資産売却益	521,508		521,508	
	経常収入 計			96,177,552	
	II 経常費用	1. 事業費			
		期首棚卸高	30,614		
		期首商品棚卸高 計	30,614		
		事業 支出			
		コンベンション開催に関わること	1,884,850		
		人材育成に関わること	1,519,547		
		情報発信に関わること	20,858,527		
調査研究に関わること		0			
普及啓発に関わること		8,964,958	33,227,882	33,227,882	
給料 手当(事業)		29,996,391		29,996,391	
消耗品費(事業)		12,145		12,145	
当期事業費 計		63,236,418		63,236,418	
合 計		63,267,032		63,236,418	
期末棚卸高		0		0	
期末商品棚卸高 計		0		0	
事業費 計			63,267,032	63,267,032	
2. 管理費					
研 修 費		80,619			
給料 手当		13,439,545			
法定福利費		2,556,302			
福利厚生費	245,768				
通 信 費	348,091				
水道光熱費	187,876				
旅費交通費	649,330				
広告宣伝費	261,061				
接待交際費	197,115				
会 議 費	63,999				
事務用消耗品費	666,154				
新聞図書費	1,378				
印 刷 費	0				
修 繕 費	0				
地代 家賃	600,000				
車両燃料費	103,433				
保 険 料	118,890				
租税 公課	46,621				
諸 会 費	168,344				
慶 弔 費	0				
リース 料	665,400				
支払手数料	4,337				
管理 諸費	668,118				
減価償却費	123,100				
固定資産除却損	264,122				
雑 費	919				
管理費 計		21,460,522			
経常費用 計			84,727,554		
税引前当期正味財産増加額			11,449,998		
法人税等			2,909,600		
当期正味財産増減額			8,540,398		
前期繰越正味財産額			11,436,724		
次期繰越正味財産額			19,977,122		

# 令和2年度事業計画

## 2020 Business Plan

法人のミッションに基づいて、以下の事業を行う予定です。今年度は、法人設立当初からの使命である「まちづくり、人づくり」に注力し、特に人材育成についてはさまざまな事業展開を予定しています。自主事業・委託事業に関わらず、新型コロナウイルスなど感染の予防・拡大防止策も視野に入れ、企画提案を提出していきようしたいと考えます。

### 01 コンベンションの開催支援事業

※事業は新型コロナウイルスの影響などで中止になる可能性があります

- ① 姫路港ふれあいフェスティバル(7月) **委** 中止
- ② ゴダイヘルス&ビューティーセミナー(10月) **委**
- ③ 国際女性フェスタ2021開催に向けてのアドバイス、事務局(3月) **委**
- ④ ひめじ良さ恋まつり事務局(通年) **委**
- ⑤ 姫路お城まつり「獅子舞サミット」実行委員会事務局(11月) **委** 新規
- ⑥ コワーキングスペースを利用したカルチャー(通年)
  - ヨガ教室 毎週月曜 18時から **自**
  - 書道教室 毎週月曜 9時半から **委**
  - 書道教室 毎週木曜 17時から **委**
  - 自彊術体操 月2回・第2土曜と第4水曜 **委**

### 02 人材育成事業

#### ① 起業プラザひょうご姫路の運営 **委** 新規

令和2年7月28日オープンで、起業プラザひょうご姫路の運営を受託しました。期間は3年間です。ここでは、起業家の育成はもちろんのこと、補助金や助成金の獲得セミナー、起業カフェなど様々な事業展開を実施する予定です。

起業プラザひょうご姫路  
姫路市本町127 大手前ダイネンビルII 3階



起業プラザひょうご姫路  
内部イメージ

#### ② 西播磨観光プロジェクト 山城ガイドの育成 **委** 新規

交流人口<sup>※1</sup>を拡大することを目的に、西播磨地域に点在する山城などの歴史資産を活かしたツアーの実施をします。ガイドが歴史を解説しながら、山城までの登山や伝統文化体験などを楽しむマニア向けのツアーです。ガイドになる人を発掘し、育成するプログラム作成し、魅力ある観光地を作ります。

#### ③ 西播磨各市町の既存体験型観光のブラッシュアップ **委** 新規

西播磨県民局管内(赤穂市、相生市、たつの市、宍粟市、佐用町、上郡町、太子町)にある既存の体験型観光<sup>※2</sup>プログラムをブラッシュアップし、観光客ならびに旅行代理店等が受け入れやすいものにします。今、観光は「モノ消費」から「コト消費」へと移っています。観光地に行って、何をすることが重要で、そのためにも「体験型観光プログラム」大変重要な観光要素の一つとされています。

#### ④ 兵庫県観光受入れ事業 **委** 新規

姫路市に訪れる外国人観光客を周辺の市町にも訪問いただき、滞在型観光<sup>※3</sup>を目指します。今年度は、たつの市、加西市、宍粟市、福崎町をモデル地区として研究します。

#### ⑤ 日本遺産銀の馬車道 鉱石の道 高校生フォーラム **委**

令和元年度にも開催した高校生フォーラムを今年度も実施します。

#### ⑥ 女性就労支援事業講師手配 **委** 新規

結婚、育児や介護などの事情でいったん離職した女性に、就労を促進するためのセミナー。主に講師派遣を行います。

#### ⑦ 香川大学医学部との連携 **自** 新規

新型コロナ感染者への偏見や社会復帰についての課題など、医療現場では解決できない患者のケアを学生とともに研究し、実施します。

#### ⑧ 映画「もう一度、恋」撮影に向けての準備 **自** 新規

元NHKプロデューサーである大森青児監督が撮影を計画している映画「もう一度、恋」について、協賛獲得、製作事務局を担当します。姫路市民による姫路のための映画作りを通じて、50年先の未来の子どもたちに姫路を伝えたいと考えています。

### 03 情報提供事業

#### アンテナショップ電博堂の運営 **自**

御幸通商店街にあるアンテナショップ。チャレンジショップとしても活用してもらうため、人材育成の観点も視野に入れた活動をします。そのため、商工会議所や商工会等の起業セミナーとも連携し、新たな活用方法を検討します。

※1 交流人口…その地域を訪れる人のこと。居住のみならず、観光、通勤、通学、買い物からレジャーまで、特に内容を問わない訪問者のことを指す。

※2 体験型観光…見る観光から、五感で楽しむ観光へ。観光地で何を体験するかが求められています。

※3 滞在型観光…観光地だけに行って帰るのではなく、買い物や宿泊などし、経済活動もしてもらう観光のこと。

## 04 調査研究、政策提言事業

① 活動を通じて得られた情報・データを分析し、レポートにまとめます。今年は、東日本大震災10年に当たることと、令和2年3月からのコロナ禍での女性の課題をまとめたいと「災害と女性」を予定しています。

### ② 勉強会「女子の哲学」自

自分の周りのモヤモヤを解決したい女子たちの勉強会を開催。職業から考えるジェンダー論、家族の在り方、子育てなど、その時々テーマを語るゲストスピーカーから、「気づき」を得、自分の人生の道しるべにする勉強会を開きます。毎月第4土曜日 13時半から16時に開催予定。

## 05 普及啓発事業

### ① 指定管理業務 委

今年度から5か年にわたる運営は、神姫バス株式会社、株式会社ホープ、NPO法人あぼしまちコミュニケーションと提携しました。今年度からは業務をスリム化し、当方の役割はスタッフによる日中の運営のみとなります。

### ② 通訳案内ガイド 自

姫路城を中心とする外国語ガイド。現在登録の通訳案内士は、英語、中国語、スペイン語です。姫路だけでなく、周辺の市町にも広げ、滞在型観光を促進します。

### ③ 日本遺産銀の馬車道 鉱石の道サイクリトレイン(10月) 委

### column 観光客に選ばれるまちになろう

みなさんは観光に行かれたら、その町をより知るためにガイドを頼まれますか？ そのときにいくらなら支払ってもよいと感じますか？

日本は残念ながら、知識にお金を払うという習慣がありません。ガイドはタダと思っている人が多いのが現状です。お客様のニーズに応えようと、ガイドは多くの知識を身に付けるための努力をしています。歴史はもちろんのこと、店のオープン時間、お勧めのお土産、車いすで行けるトイレの場所、比較的安い

ているコインロッカーまで、そのまちのありとあらゆるデータが、ガイドの“虎の巻”にインプットされています。その不断の努力を、正当に評価してほしいと切に願います。

大阪万博が予定されている2025年に向け、日本には多くの観光客が訪れることでしょう。他都市に負けない観光客の誘致をするため、今、しなければならないこと。それは地域に眠る人材の発掘と育成です。あと5年。まだ間に合うと思います。

## 令和2年度 収支予算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(単位:円)

科目	2020(令和2)当初予算	2019(令和元)決算	増減
I 経常収入			
事業収入	65,000,000	94,200,963	△ 29,200,963
正会員会費収入	100,000	97,200	2,800
補助金収入	3,000,000	1,342,400	1,657,600
寄付金収入	0	12,000	△ 12,000
受取利息収入	200	154	46
雑収入	0	3,327	△ 3,327
固定資産売却益	0	521,508	△ 521,508
経常収入計	68,100,200	96,177,552	△ 28,077,352
II 経常費用			
1. 事業費			
期首棚卸高	30,000	30,614	△ 614
事業支出	16,500,000	33,227,882	△ 16,727,882
給料手当(事業)	29,000,000	29,996,391	△ 996,391
消耗品費(事業)	0	12,145	△ 12,145
当期事業費計	45,500,000	63,236,418	△ 17,736,418
合計	45,530,000	63,267,032	△ 17,737,032
期末棚卸高			0
事業費①計	45,530,000	63,267,032	△ 17,737,032
2. 管理費			
研修費	50,000	80,619	△ 30,619
給料手当	13,700,000	13,439,545	260,455
法定福利費	2,600,000	2,556,302	43,698
福利厚生費	200,000	245,768	△ 45,768
通信費	400,000	348,091	51,909
水道光熱費	170,000	187,876	△ 17,876
旅費交通費	650,000	649,330	670
広告宣伝費	50,000	261,061	△ 211,061
接待交際費	50,000	197,115	△ 147,115
会議費	50,000	63,999	△ 13,999
事務用消耗品費	100,000	666,154	△ 566,154
新聞図書費	5,000	1,378	3,622
印刷費	30,000	0	30,000
修繕費	0	0	0
地代家賃	600,000	600,000	0
車両燃料費	100,000	103,433	△ 3,433
保険料	74,600	118,890	△ 44,290
租税公課	50,000	46,621	3,379
慶弔費	50,000	0	50,000
諸会費	150,000	168,344	△ 18,344
リース料	670,000	665,400	4,600
支払手数料	2,000	4,337	△ 2,337
管理諸費	700,000	668,118	31,882
減価償却費	120,000	123,100	△ 3,100
固定資産除却損	260,000	264,122	△ 4,122
雑費	50,000	919	49,081
管理費②計	20,881,600	21,460,522	△ 578,922
①+②	66,411,600	84,727,554	△ 18,315,954

# Mission

私たちは **本気でまちをおもしろくしたい人** を  
**全力サポートする** 法人です。

## 姫路コンベンションサポートのクレド(信条)

～こんな働き方をしています～

1

全力サポートするために

### だれにでもモテる人になる!

私たちは、相手の立場で考え、感謝の心で接し行動することで、地域の人にも仲間にも愛され、信頼される人になります。結果、様々な人たちとのネットワークができ、あらゆる情報を収集・共有していきます。

2

全力サポートするには

### なにごとにも挑戦し続ける!

私たちは、経験豊かで多様な個性を活かし、自律心と向上心を持って取り組みます。目の前にあるものをそれだけで終わらせず、+αし続けるところが姫路コンベンションサポートらしいサポートの形です。

3

全力サポートを目指して

### とにかく仕事を楽しむ!

私たちは、ともに同じ汗をかき、役立てることを喜び、笑顔で「人」に向き合います。私たちが仕事を楽しむことは、本気で「まち」をおもしろくしたい人を全力サポートする第一歩です。

# Work

私たちのしごと



### 地域をつなぐ

地域を1つにつなぐ。  
 地域と地域をつなぐ。  
 山間部と都市部をつなぐ。  
 地域内、地域間の連携、  
 交流を後押しします

### サービス

- 企画・立案
- 社会的企業運営アドバイス
- 各種団体事務局
- イベント企画・運営

### 情報をつなぐ

情報と情報をつなぐ。  
 情報と人をつなぐ。  
 情報と地域をつなぐ。  
 「まち」の様々な  
 情報を集め、  
 かけ合わせます



### プロジェクト

- コワーキングスペース電博堂の運営
- アンテナショップ電博堂の運営
- 姫路市施設指定管理運営業務
- 姫路壘座事務局
- 国際女性フェスタはりま実行委員会事務局

### 人をつなぐ

人と人をつなぐ。  
 人と場所をつなぐ。  
 人とアイデアをつなぐ。  
 ネットワークを活かし、  
 人の可能性を広げます

## ■組織体制(五十音順)

### ■理事

石井(玉田)恵美… NPO法人姫路コンベンションサポート理事長/御幸通商店街振興組合専務理事  
 石井裕之  
 岡本一…………… 株式会社大陸代表取締役社長・大手前通り街づくり協議会会長  
 小川陽平…………… 農業生産法人小川農園専務取締役  
 小川亮一…………… 株式会社マルタ産業代表取締役社長  
 鎌谷正弘…………… 株式会社カマタニ代表取締役社長  
 佐賀とも子…………… オフィスありがとう代表  
 藤原正彦…………… 株式会社藤原園代表取締役社長

### ■監事

赤西弘光…………… 赤西司法書士事務所  
 原昇平…………… 税理士法人信和総合会計事務所代表

### ■スタッフ

阿部真…………… 西市民センター所長  
 岩西正昭…………… 東市民センター  
 岡田實…………… 灘市民センター  
 川治陽子…………… 飾磨市民センター  
 北野弘司…………… 東市民センター所長  
 小酒井里佳…………… 法人本部 事業担当  
 (西播磨・起業プラザひょうご姫路担当)  
 小谷由紀…………… 広畑市民センター  
 小西洋子…………… 灘市民センター  
 菅原真弓…………… 広畑市民センター  
 玉越久美子…………… 西市民センター  
 徳弘真実…………… 飾磨市民センター  
 原敏廣…………… 広畑市民センター所長

東山喜美子…………… 西市民センター  
 福本邦博…………… 灘市民センター所長  
 真口知枝…………… 法人本部 会計担当  
 丸山由美子…………… 西市民センター  
 三好真奈美…………… 東市民センター  
 室田憲二…………… 飾磨市民センター所長  
 元原純子…………… 飾磨市民センター  
 吉岡憲彰…………… 灘市民センター  
 吉田美紀…………… 東市民センター  
 依田法子…………… 法人本部 事業担当  
 (学生プロジェクト・指定管理担当)  
 渡瀬郁子…………… 広畑市民センター

## みなさんのサポートをします

### たまだ えみ 玉田 恵美

1969年12月8日  
 兵庫県赤穂市生まれ

学歴 山口大学人文学部語学文学学科  
 フランス語研究室卒業  
 大阪市立大学大学院創造都市  
 研究科都市公共政策専攻修了

専門 体験型観光の企画、インバウンド観光、中心市街地商店街、  
 公共政策、公共施設、NPO、ジェンダーなど

役員 姫路御幸通商店街振興組合 理事  
 大手前通り街づくり協議会 副会長

委員 平成23年～ ひょうごツーリズム戦略推進委員会委員  
 平成26年～ ふるさとひょうご創生塾企画運営委員  
 平成30年～ 姫路市事業評価監視委員会委員  
 令和元年6月～ 中播磨県民センター地域創生戦略会議委員  
 令和元年7月～ 姫路市総合計画策定審議会委員  
 (ほか(2020年3月現在))

受賞歴 平成19年度兵庫県男女協働参画褒賞

著書 我がまちの人情喜劇「銀の馬車道」～演劇が生んだ地域のつながり  
 神戸新聞総合出版センター 1,000円(+税)



### こざかい りか 小酒井 里佳

1991年2月7日  
 岐阜県各務原市生まれ

学歴 大阪芸術大学芸術学部放送学科  
 アナウンスコース卒業

専門 司会、NPO会計、アンテナショップ立ち上げ・運営、特産品開発



### よだ のりこ 依田 法子

1983年4月28日  
 兵庫県佐用郡佐用町出身

学歴 川崎医療福祉大学  
 医療技術学部  
 感覚矯正学科言語聴覚  
 専攻卒業

資格 言語聴覚士(国家資格)

専門 公共施設マネジメント、市民活動・ボランティア活動支援、まち  
 づくり、学生サポート、地域文化継承、観光支援、人材育成、  
 中心市街地商店街、イベント企画・運営



## ( 沿革 )

平成12年4月	ひめじ良き恋まつり実行委員会の立ち上げ
平成14年7月	特定非営利活動法人(NPO法人)化
平成14年7月	みつまつり(兵庫県揖保郡御津町)企画・運営サポート
平成15年4月28日	御幸通商店街に「電博堂」をオープン
平成17年10月	日本青年会議所全国大会姫路大会関連事業
平成18年8月	i-Podを使った外国人向け観光ガイドプロジェクトを開始
平成18年9月	のじぎく兵庫国体関連事業
平成18年11月10日	姫路城外国語ボランティア養成講座 第一期開催
平成19年8月1日	人情喜劇「銀の馬車道」劇団設立
平成19年10月31日	人情喜劇「銀の馬車道」福崎公演 福崎町立田原小学校
平成20年4月	姫路菓子博2008関連イベント
平成21年7月19日	銀の馬車道アンテナショップオープン
平成21年11月22日	地産地消の店「たまちゃん街の駅」(御幸通商店街)オープン
平成23年8月	福崎町制55周年人情喜劇「柳田國男と河童」 (福崎町文化センター)
平成23年11月	B-1グランプリin姫路関連事業
平成24年4月1日	姫路市広畑市民センター、飾磨市民センター指定管理受託
平成25年3月31日	播磨国総社三ツ山大祭 運営
平成25年4月	元町週末マルシェ事業(神戸市)
平成25年11月	姫路市南町76番地に事務所移転
平成26年4月1日～	姫路市勤労市民会館指定管理受託
平成26年4月28日～	ふるさと宍粟PR館「きてーな宍粟」オープン
平成26年5月11日	コワーキングスペース電博堂オープン
平成27年4月1日～	姫路市灘市民センター、西市民センター、 東市民センター指定管理受託
平成28年7月	ふるさと宍粟PR館「きてーな宍粟」リニューアルオープン
平成28年8月	アンテナショップ電博堂オープン
平成29年2月	小泉武夫講演会(宍粟市)
平成30年1月	我がまちの人情喜劇「銀の馬車道」演劇が生んだ 地域のつながり 本出版
平成30年8月	人情喜劇 日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」上演 (姫路市市民会館)
平成31年3月	銀の馬車道サイクルトレイン事業受託
平成31年3月	国際女性デーイベント 「ハッピーウーマンフェスタはりま2019」事務局
令和元年8月～12月	日本遺産銀の馬車道鉱石の道高校生フォーラム

特定非営利活動法人

### 姫路コンベンションサポート

姫路市南町76 城陽ビル2階

TEL 079-286-8988

FAX 079-286-9009

info@denpakudo.jp

<https://denpakudo.jp>

発行：令和2年5月